

第63回北九州医工学術者会議

参加無料

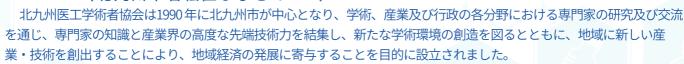
定員:40名

アフターコロナを見据えた 医・歯・工のさらなる連携を目指して

1日時 2023 1 1 1 6 月 14:00~16:25



産学連携センター2F研修室 (北九州市若松区ひびきの2-1)

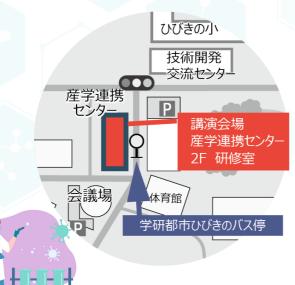


コロナ禍における行動制限や学術活動の制限もある中、昨年はハイブリットによる再開を果たして多数のご出席を賜りました。今年度は対面のみでの開催を計画しました。若い研究者を中心に、今年度は6演題が集まり、日ごろの研究成果を発表して頂く予定です。アフターコロナ時代の医・歯・工のさらなる連携を目指して活発なご議論を期待しておりますので、皆様のご出席を心よりお待ちしております。

アクセス

[公共交通機関の場合] JR 鹿児島本線 『折尾』駅下車 北九州市営バス または 西鉄バス

折尾駅→ 学研都市ひびきの ※所要時間約20分



[車の場合] 北九州都市高速道路 黒崎出入口(黒崎・折尾 出口下車折尾方面へ) または 北九州都市高速道路 東田出入口から黒崎バイパス

● 学術研究都市
※北九州都市高速道路
黒崎出入口からの
所要時間約20分



- ◆主催/北九州医工学術者協会
- ◆共催/(公財)北九州産業学術推進機構

◆お問い合わせ

(公財) 北九州産業学術推進機構<FAIS> グリーンイノベーション推進本部 産学連携センター 〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2番1号

TEL: (093) 695-3006 FAX: (093) 695-3018 URL: https://www.ksrp.or.jp/fais/iac/index.html

右のQRコード もしくは 裏面FAXにてお申込みください

産学連携センター

検索



お申込み

第63回北九州医工学術者会議

アフターコロナを見据えた医・歯・工のさらなる連携を目指して



▮ プログラム

14:00~14:05 開会挨拶 北九州医工学術者協会 会長 神谷 亨

[一般講演 1] 14:05~15:05 司会 九州工業大学 神谷 亨 [一般講演 2] 15:20~16:20 司会 九州歯科大学 池田 弘

14:05~14:25

「改良型U-Netを用いた胸部CT画像からの 肺腫瘍領域の自動識別」

九州工業大学 大学院工学研究院

高橋 礼生

我々はCT画像から肺腫瘍領域を自動抽出する研究を行なっています。生検は身体的負担があるため、解決策としてコンピュータ支援診断による手法を提案しました。具体的には、U-Netに、アンサンブル学習を導入して小さな肺腫瘍も高精度で自動抽出しました。この手法は胸部CT画像に適用され、有用性を示しました。

15:20~15:40

「MRIを利用した機能的画像評価」

九州歯科大学 歯科放射線学分野 助教

西村 瞬

我々はMRIによる機能的画像評価の研究を行なっています。我々の 開発した研究が臨床の場に応用されています。開発した各種検査法 の変遷や、利点と欠点を交え、これからの検査の展望についてお話 ししたいと思います。

14:25~14:45

「Noise2Noise を用いた低線量CT 画像のデノイジング法」

九州工業大学 大学院工学研究院

澤田 修志

我々は低線量CT画像のノイズ除去に関する研究を行っています。 医療被ばくに関する問題を解決するため、必要な情報を保持したま ま、低線量に起因するノイズのみを除去する深層学習の手法を提案 します。この手法は子豚の低線量CT画像に適用され、有用性を示し ました。 15:40~16:00

「フッ化ナトリウムが歯冠修復物の劣化に及ばす影響」

九州歯科大学 大学院歯学研究科

松尾 実咲

フッ素は、う蝕を予防する手段として、歯科医院や家庭で使用されています。しかし、先行研究ではフッ素が歯冠修復物の劣化を引き起こす可能性が示唆されています。本研究では、歯磨剤に含まれるフッ素濃度で起こる劣化について明らかにすることを目的としました。

14:45~15:05

「カメラ画像から円背を推定するための 身体ランドマークの提案と検証」

九州工業大学 大学院生命体工学研究科

釋迦野 一徳

私たちは、画像処理を用いて姿勢アライメントの異常を検知するアプリケーションの作成に取り組んでいます。今回の発表では、立位側面から撮影したカメラ画像から円背を認識しやすい身体ランドマークの提案と、円背推定の可能性を報告します。

16:00~16:20

「マルチ酵素生成菌Aeromonas hydrophila ST5株を用いたウイルスの不活性化」

九州工業大学 大学院生命体工学研究科

松島 雄大

現在世界中には、人間の健康を脅かす有害なウイルスが多種多様に 存在し毎年多くの感染者や死者を出しています。そうしたウイルス に対する新たなアプローチとして、微生物が生成する酵素を用いた ウイルスの不活性化を検討いたしました。

15:05~15:20 休憩

第 208 回

ひびきのサロン参加申し

16:20~16:25 開会挨拶 九州歯科大学 安細 敏弘 (次期会長)



FAXでのお申込みはこちらから

(093) 695-3018

※のある箇	所は必ずご記入ください。		(093) 0	33-3010	
ふりがな 参加者氏名 ※					
貴社名 ※					
所属・役職					
住 所	₸				
電話番号					
E-mail ※					
交流会 ※	□参加希望□参	加しない			
メールマガジン	によるサロン等の室内を	□ 希望する	 □ 希望しない	□ 啓録済み	

ご記入いただいた個人情報は、(公財)北九州産業学術推進機構が別途定めております個人情報保護方針に基づき細心の注意を払い取り扱います。 無断で第三者に提供することはありません。当財団が関与する産学連携に関するイベント等についてDMやE-mail等にてご案内する場合があります。